

令和6年度 学校評価アンケート【まとめ】

質問項目:22項目

(県立高校共通質問 14項目 本校独自質問 8項目)

《回収率》

生徒 93名中 86名(92.5 %) 保護者 93名中 73名(78.5 %)
 教職員 24名中 20名(83.3 %)

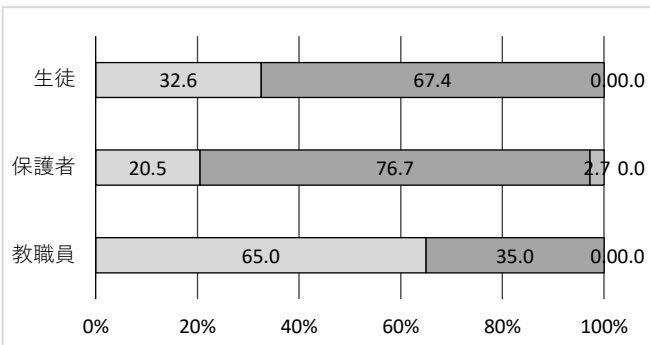
※ 表の()内の数字は昨年度のものです。

【評価】 1:当てはまる 2:わりと当てはまる 3:あまり当てはまらない 4:当てはまらない

[共通質問]

1. 学校として、スクールポリシーに基づいた教育課程が編成・実施されている。(教務)【教務部】

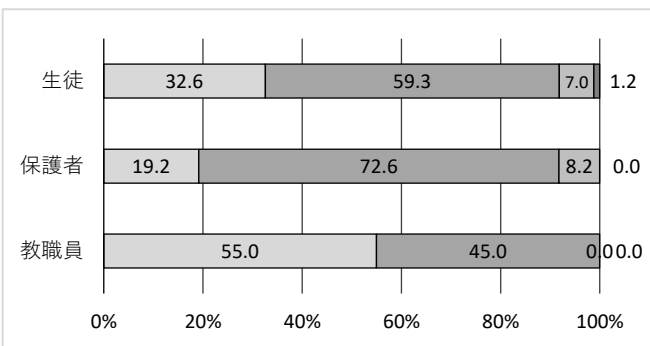
(%)	1	2	3	4
生徒	32.6 (24.4)	67.4 (72)	0.0 (2.6)	0.0 (1)
保護者	20.5 (17.8)	76.7 (76.4)	2.7 (5.2)	0.0 (0.6)
教職員	65.0 (50)	35.0 (50)	0.0 (0)	0.0 (0)



全質問について昨年度と母数が異なっており、比較が難しいが、生徒・保護者・教職員とも「1. 当てはまる」「2. わりと当てはまる」の肯定的な回答が増えており、教育課程については概ね理解されているようである。

2. お子様の学ぶ意欲を引き出し、学力を身に付けられるような授業が行われている。(学習指導)【教

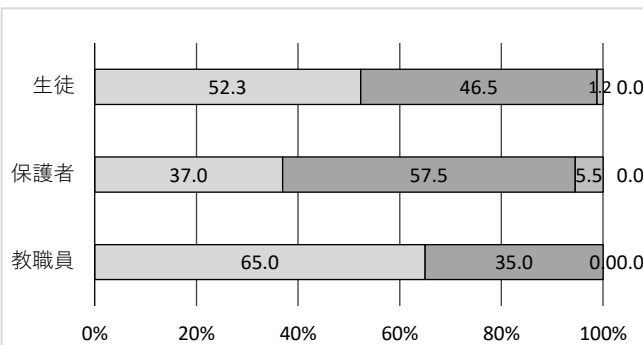
(%)	1	2	3	4
生徒	32.6 (15.5)	59.3 (68.4)	7.0 (14)	1.2 (2.1)
保護者	19.2 (14.4)	72.6 (74.1)	8.2 (10.3)	0.0 (1.1)
教職員	55.0 (34.4)	45.0 (65.6)	0.0 (0)	0.0 (0)



昨年度比で生徒・保護者とも肯定的な回答が増えている。また教職員も肯定的な回答が増えていることから、理解しやすい授業を展開できており、またそれが好意的に受け止められていると言える。

3. 生徒に対して、挨拶やマナーなどの基本的な生活習慣の確立に関する指導が行われている。(生徒指導)【生徒指導部】

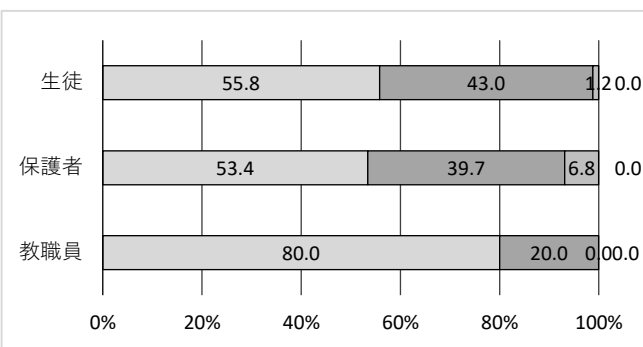
(%)	1	2	3	4
生徒	52.3 (45.1)	46.5 (49.2)	1.2 (4.7)	0.0 (1)
保護者	37.0 (29.3)	57.5 (59.2)	5.5 (10.3)	0.0 (1.1)
教職員	65.0 (46.9)	35.0 (50)	0.0 (3.1)	0.0 (0)



商業高校としての特性を十分生かしながら、日常的に指導を継続したことにより、場面に応じて礼を正す姿勢や態度が身につくことにより、本校のすべてのカテゴリーにおいて9割を超える肯定的な回答となりました。また、一部の生徒を除いては、全体的な遅刻・早退の減少にもつながりました。

4. お子様の進路目標の明確化に向けた適切な指導が行われている。(進路指導)【進路指導部】

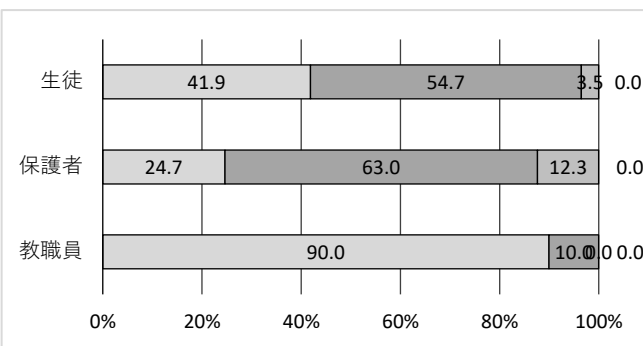
(%)	1	2	3	4
生徒	55.8 (44)	43.0 (54.4)	1.2 (0.5)	0.0 (1)
保護者	53.4 (26.4)	39.7 (60.9)	6.8 (12.6)	0.0 (0)
教職員	80.0 (59.4)	20.0 (40.6)	0.0 (0)	0.0 (0)



最終学年である今年度は、今までの継続指導により進学か就職かという方向性が概ね確定し、進路別のガイダンスや企業説明会に参加してまいりました。このような、より深い理解を得るための指導を行った結果が評価していただいたと思います。

5. 生徒に対して、教員やカウンセラーが必要なときに相談に応じてくれる体制ができている。(教育相談)【生徒指導部】

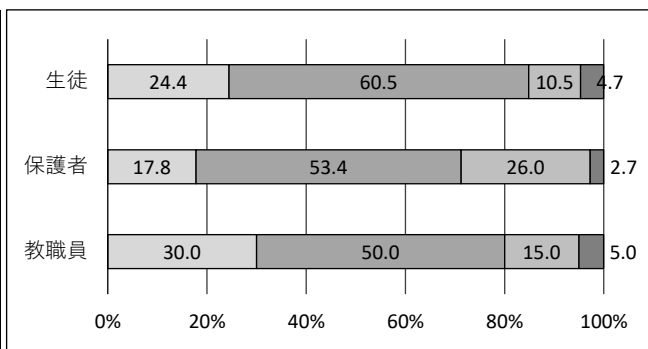
(%)	1	2	3	4
生徒	41.9 (38.9)	54.7 (55.4)	3.5 (4.1)	0.0 (1.6)
保護者	24.7 (13.8)	63.0 (64.4)	12.3 (18.4)	0.0 (3.4)
教職員	90.0 (50)	10.0 (50)	0.0 (0)	0.0 (0)



カウンセラー来校日には、毎回相談予約で埋まっており、継続相談の生徒も多いことから、安心して相談できる体制が整っていると思われます。昨年度の反省を踏まえ、保護者への広報をも意識して、相談室だよりを発行しました。その効果もあり、肯定的な回答が上昇しました。しかしながら、更なる広報が必要であったと反省しております。

6. 学校として、部活動は活発に行われている。(部活動)【生徒指導部】

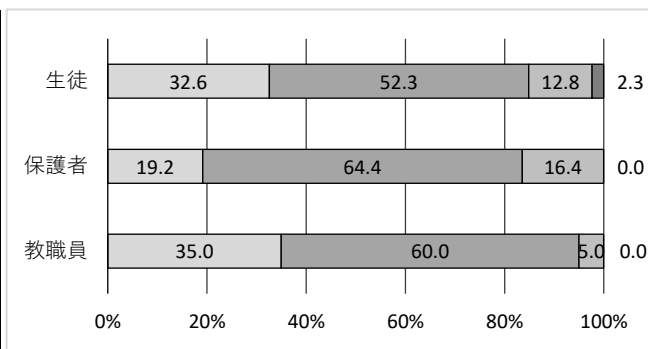
(%)	1	2	3	4
生徒	24.4 (25.9)	60.5 (57)	10.5 (13)	4.7 (4.1)
保護者	17.8 (19.7)	53.4 (56.1)	26.0 (22)	2.7 (2.3)
教職員	30.0 (18.8)	50.0 (40.6)	15.0 (31.3)	5.0 (9.4)



閉校にともなう部員数の減少や予算の縮小などが影響し、活動規模の縮小を余儀なくされたことが、保護者の肯定的な回答の低下につながったものと考えます。しかしながら、ワープロ部やギター部が全国大会で成果を上げるなど、工夫を凝らしながら活動を充実させてきた側面もあり、一定の評価が得られていると考察します。

7. 学校として、生徒会活動は活発に行われている。(生徒会活動)【生徒指導部】

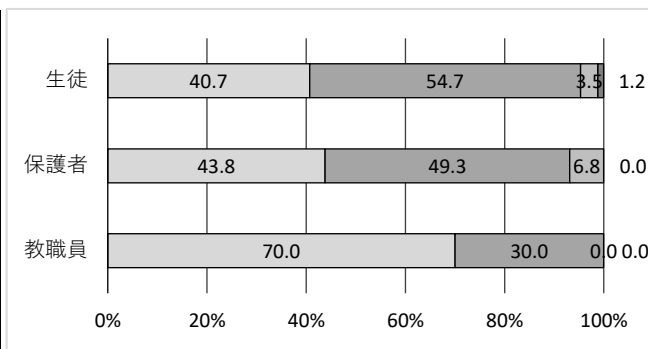
(%)	1	2	3	4
生徒	32.6 (34.7)	52.3 (57)	12.8 (5.2)	2.3 (3.1)
保護者	19.2 (14.9)	64.4 (67.8)	16.4 (16.7)	0.0 (0.6)
教職員	35.0 (21.9)	60.0 (59.4)	5.0 (18.8)	0.0 (0)



部活動と同様に、限られた環境下で委員会活動等の規模が縮小したことなどがあり、生徒の回答低下につながったと推察しますが、各種委員会や生徒会執行部では、所属する生徒の可能な範囲で、丁寧に活動することができたのではないかと考えます。

8. お子様にとって、有意義な学校行事がある。(学校行事)【生徒指導部】

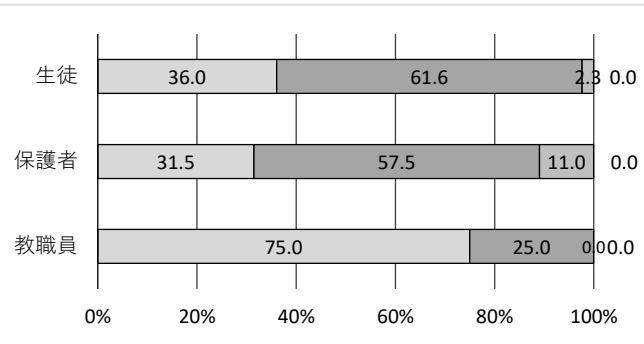
(%)	1	2	3	4
生徒	40.7 (32.6)	54.7 (55.4)	3.5 (8.3)	1.2 (3.6)
保護者	43.8 (27.6)	49.3 (58.6)	6.8 (13.2)	0.0 (0.6)
教職員	70.0 (37.5)	30.0 (62.5)	0.0 (0)	0.0 (0)



今年度は、体育祭を2回に分けて開催し、PTA参加を促進したり、積極的に情報発信したりしたことによって、全体の回答の改善に寄与したと考えます。また、アンケート実施後に開催された大商祭は、閉校行事としても大いに盛り上がるなど、生徒の思い出に残る行事を実施することができました。

9. 学校として、地域や伝統に根ざした特色ある学校づくりに取り組んでいる。(特色ある学校づくり)【教

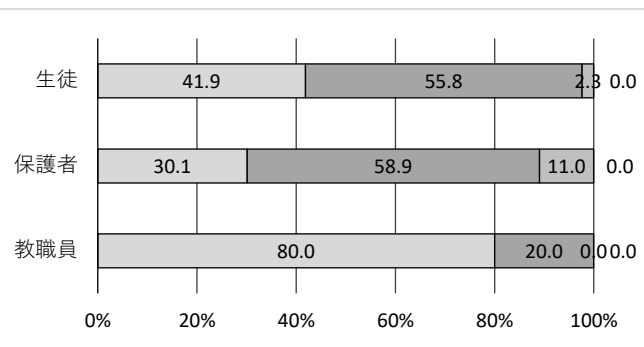
(%)	1	2	3	4
生徒	36.0	61.6	2.3	0.0
	(23.3)	(60.1)	(13)	(3.6)
保護者	31.5	57.5	11.0	0.0
	(16.7)	(62.1)	(21.3)	(0)
教職員	75.0	25.0	0.0	0.0
	(31.3)	(53.1)	(15.6)	(0)



肯定的な回答が上昇している。今年度は保護者の回答も8割を超えることができた。企業とコラボした商品開発を授業の一環として行ったりボランティア活動を行う等、最後の年でもあり力を入れて実施できていることの表れと考える。

10. 保護者に対して、災害、非常時の避難方法や連絡方法は伝えられている。(防災教育)【防災主任】

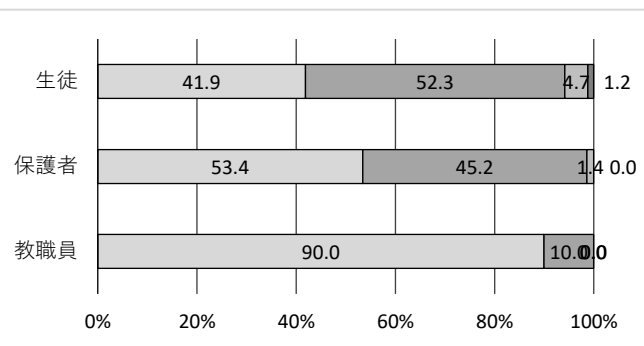
(%)	1	2	3	4
生徒	41.9	55.8	2.3	0.0
	(32.6)	(58.5)	(7.3)	(1.6)
保護者	30.1	58.9	11.0	0.0
	(19.5)	(60.3)	(19.5)	(0.6)
教職員	80.0	20.0	0.0	0.0
	(65.6)	(34.4)	(0)	(0)



全てのカテゴリーで肯定的な回答が増加しました。大商カレンダーや教室内での避難路掲示に加え、今年度は校内各所に非常口案内板を増やしました。また、避難訓練ではスモークマシンを焚くなど記憶に残るものにし、その様子を学校ホームページにて伝えられたことも増加の要因と考えられます。

11. 保護者に対して、eメールや学校ホームページなどによって、学校の情報を適切に伝えている。(開かれた学校づくり)【教務部】

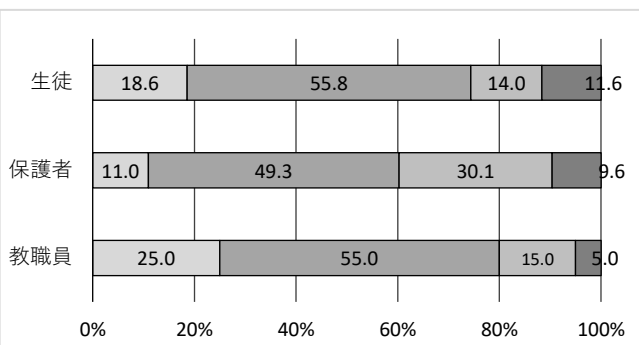
(%)	1	2	3	4
生徒	41.9	52.3	4.7	1.2
	(39.9)	(54.9)	(4.1)	(1)
保護者	53.4	45.2	1.4	0.0
	(31)	(56.9)	(11.5)	(0.6)
教職員	90.0	10.0	0.0	0.0
	(59.4)	(40.6)	(0)	(0)



「1. 当てはまる」の回答について生徒はほぼ横ばいであるが、保護者、教職員の回答が大幅にポイント数を上げています。評価後のことではあるが、例を挙げると文化祭のチラシも大河原町外でも目にすることがあり、情報発信は活発に行われていると言える。

12. 校舎やグラウンドなどの施設や設備は整備されている。(施設設備)【事務部】

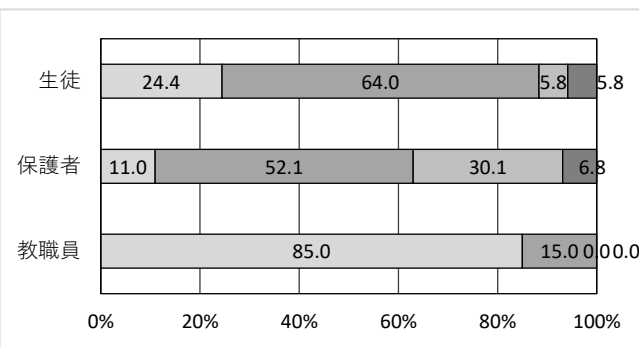
(%)	1	2	3	4
生徒	18.6 (14)	55.8 (49.2)	14.0 (22.3)	11.6 (14.5)
保護者	11.0 (5.2)	49.3 (48.3)	30.1 (37.9)	9.6 (8.6)
教職員	25.0 (9.4)	55.0 (62.5)	15.0 (21.9)	5.0 (6.3)



他の質問項目よりも肯定的な回答の割合は低いものの、全てのカテゴリで昨年度よりも肯定的な回答のポイントが上昇しました。庁務職員による持続的な校舎内外の環境整備がポイント上昇に繋がった要因と考えられます。校舎の老朽化は否めませんが、閉校までの間、生徒が安全に学校生活を送ることができるよう、可能な限り環境整備を進めていきたいと思えます。

13. 学校として、日頃からいじめの早期発見に取り組んでいる。(いじめ問題)【生徒指導部】

(%)	1	2	3	4
生徒	24.4 (21.8)	64.0 (57)	5.8 (16.1)	5.8 (5.2)
保護者	11.0 (8.6)	52.1 (51.7)	30.1 (34.5)	6.8 (5.2)
教職員	85.0 (56.3)	15.0 (43.8)	0.0 (0)	0.0 (0)

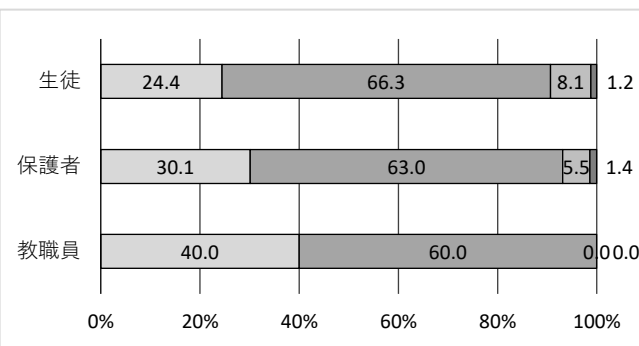


いじめに関する組織体制をより強化し、きめ細かに委員会を開催するだけでなく、予防の手立てとしていじめ予防教室やスクールロイヤー事業活用など進んで企画しました。教職員と生徒・保護者との間に依然として回答の差はあるものの、改善傾向にあると前向きに捉えています。一方では、外部への情報発信について引き続き課題であると考えます。

[独自質問]

14. お子様の学校生活は充実している。(総合満足度)【生徒指導部】

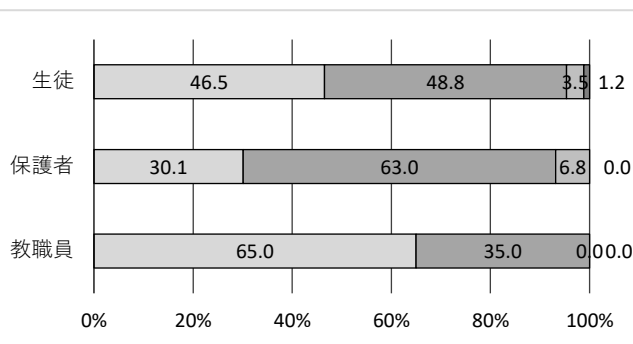
(%)	1	2	3	4
生徒	24.4 (22.3)	66.3 (63.7)	8.1 (9.3)	1.2 (4.7)
保護者	30.1 (28.2)	63.0 (60.3)	5.5 (10.9)	1.4 (0.6)
教職員	40.0 (15.6)	60.0 (81.3)	0.0 (3.1)	0.0 (0)



生徒および教職員数の減少に伴い、活動の制限が増えた一方で、生徒一人ひとりに対する指導や関わりが充実し、学習やその他の活動を丁寧に実施できたことは、全体の満足度の上昇につながったのではないかと考えます。

1. 学校は、学習評価の仕方や進級・卒業の認定条件について、分かりやすく説明している。【教務部】

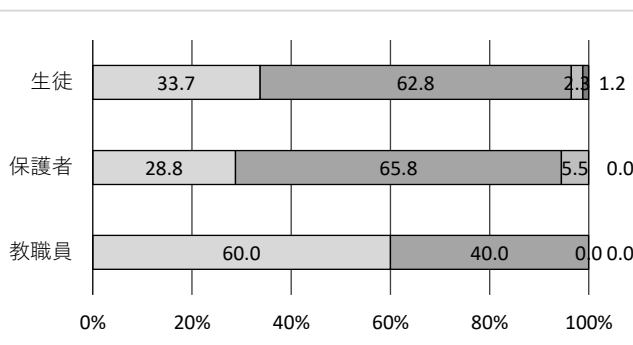
(%)	1	2	3	4
生徒	46.5 (36.3)	48.8 (56.5)	3.5 (5.2)	1.2 (2.1)
保護者	30.1 (18.4)	63.0 (64.4)	6.8 (16.1)	0.0 (1.1)
教職員	65.0 (34.4)	35.0 (62.5)	0.0 (3.1)	0.0 (0)



保護者の肯定的回答が大幅に上昇し、全てのカテゴリで9割方肯定的な回答をいただいた。考査は残り1回を残すのみとなったが、最後まで生徒・保護者に評価方法について理解を深めてもらい、適切な評価を心がけていきたい。

2. 学校は、生徒をよく理解して、適切な学習指導を行っている。【教務部】

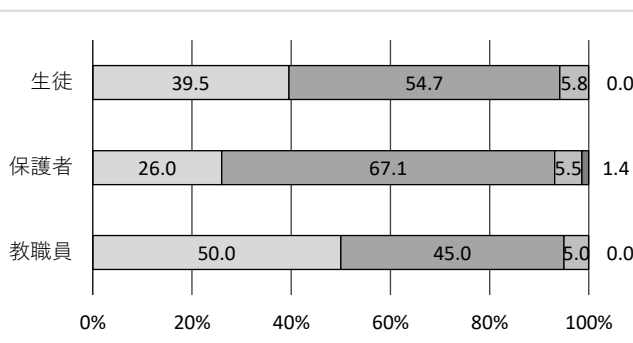
(%)	1	2	3	4
生徒	33.7 (22.8)	62.8 (66.3)	2.3 (7.3)	1.2 (3.6)
保護者	28.8 (15.5)	65.8 (69.5)	5.5 (14.4)	0.0 (0.6)
教職員	60.0 (34.4)	40.0 (65.6)	0.0 (0)	0.0 (0)



全てのカテゴリで肯定的な回答が増加しつつ、否定的な回答「3. あまり当てはまらない」「4. 当てはまらない」が減少しつつある。このことから少人数の利点を生かして手厚い指導がなされているものと考えられる。

3. 本校生は、場面に応じた挨拶をができている。【生徒指導部】

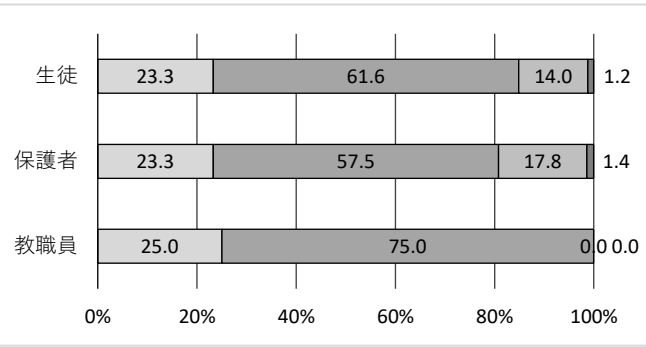
(%)	1	2	3	4
生徒	39.5 (33.7)	54.7 (56.5)	5.8 (7.3)	0.0 (2.6)
保護者	26.0 (15)	67.1 (67.1)	5.5 (16.2)	1.4 (1.7)
教職員	50.0 (46.9)	45.0 (43.8)	5.0 (9.4)	0.0 (0)



すべてのカテゴリにおいて肯定的な回答が9割を超えており、一定の評価を得られていることが伺えます。高校卒業後すぐに社会人となる生徒が多い本校において、分け隔てなく自然に挨拶ができる姿を自らのポリシーとして、今後も社会で活躍してほしいと願っています。

4. 本校生は、高校生としてふさわしい服装や頭髪等の身だしなみが身に付いている。【生徒指導部】

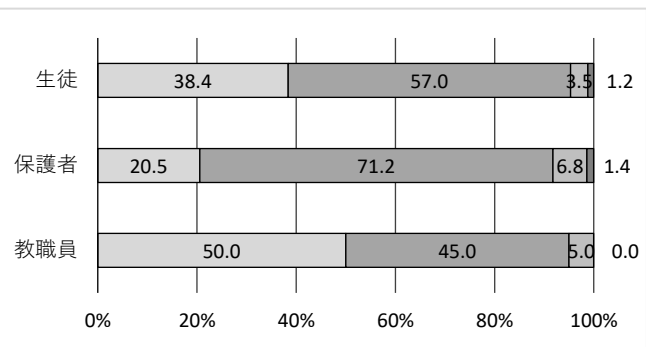
(%)	1	2	3	4
生徒	23.3 (24.9)	61.6 (50.3)	14.0 (19.7)	1.2 (5.2)
保護者	23.3 (23)	57.5 (61.5)	17.8 (13.2)	1.4 (2.3)
教職員	25.0 (18.8)	75.0 (78.1)	0.0 (3.1)	0.0 (0)



生徒・教職員といった、校内での評価は改善が見られたものの、保護者の肯定的な回答は微減しています。保護者を含め、外部の方々が厳しい目で見ていることの表れだと考えられます。また、温度差のない指導を心がけてきましたが、一部生徒の服装の乱れも目立ちました。卒業式・閉校式に向けて引き続き制服や頭髪のあり方について、生徒とともに考えていきたいと思えます。

5. 学校は、スマートフォン等の適切な使用について指導を行っている。【生徒指導部】

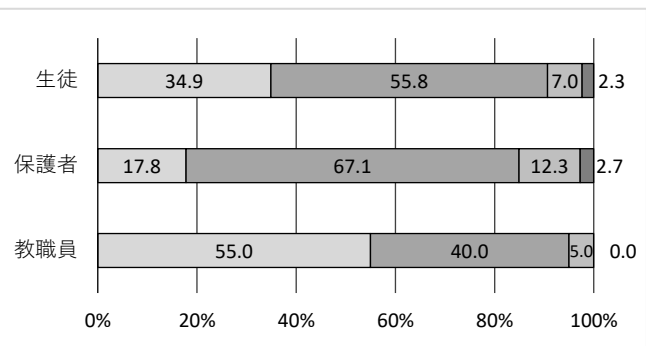
(%)	1	2	3	4
生徒	38.4 (35.8)	57.0 (56)	3.5 (5.2)	1.2 (3.1)
保護者	20.5 (17.2)	71.2 (64.9)	6.8 (17.2)	1.4 (0.6)
教職員	50.0 (31.3)	45.0 (68.8)	5.0 (0)	0.0 (0)



SNS等での意志決定・行動選択については、年度初めから学年集会等の機会に話題を提供したり、予防教室を開催するなど、未然防止に努めてきたことにより、概ね肯定的な回答を得られたと考察します。ただし、学校や大人の目が届きにくいという特性からも継続して指導する必要があり、最後まで丁寧に取り組みたいと思えます。

6. 学校は、自転車やバイク等の安全教育に取り組んでいる。【生徒指導部】

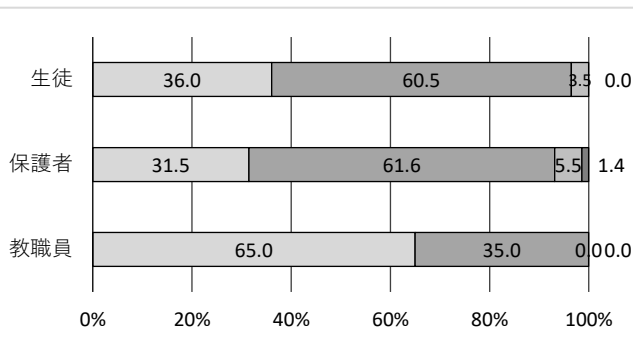
(%)	1	2	3	4
生徒	34.9 (30.1)	55.8 (53.4)	7.0 (12.4)	2.3 (4.1)
保護者	17.8 (12.6)	67.1 (64.4)	12.3 (21.8)	2.7 (1.1)
教職員	55.0 (31.3)	40.0 (68.8)	5.0 (0)	0.0 (0)



本校における自転車通学者は減少しており、バイク通学者は0名です。昨年度9月より施行した自転車通学者のヘルメット着用義務化については、着用率が上がっていない現状ですが、マナーアップ運動等継続的な活動が、数値改善に寄与していると考えます。法的整備の課題も大きいですが、自転車やバイク等の通学利用に限らず、登下校全般の交通規則の遵守や交通事故への注意喚起を促していきます。

7. 学校は、生徒に適した進路情報を提供し、生徒の可能性を引き出そうとしている。【進路指導部】

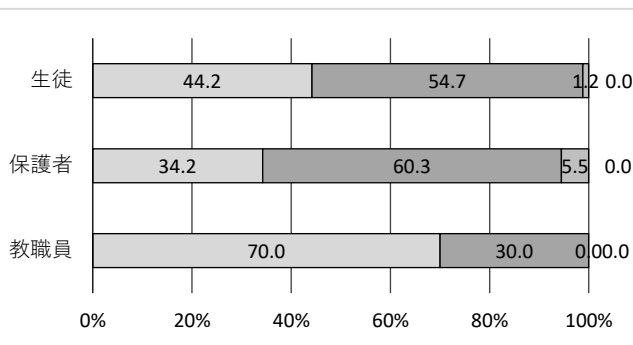
(%)	1	2	3	4
生徒	36.0 (34.2)	60.5 (56.5)	3.5 (6.2)	0.0 (3.1)
保護者	31.5 (16.1)	61.6 (66.7)	5.5 (16.1)	1.4 (1.1)
教職員	65.0 (46.9)	35.0 (53.1)	0.0 (0)	0.0 (0)



わりと当てはまるに6割の評価をいただきました。就職情報説明会を7月20日に実施しましたが、求人公開日が、7月1日であったため、説明会の開催時期を1週間早く実施すべきであったと反省しております。

8. 学校は、外部講師による進路講話やインターンシップなどの進路行事を企画し、キャリア教育を積極的に推進している。【進路指導部】

(%)	1	2	3	4
生徒	44.2 (48.7)	54.7 (48.2)	1.2 (2.1)	0.0 (1)
保護者	34.2 (22.4)	60.3 (63.8)	5.5 (13.2)	0.0 (0.6)
教職員	70.0 (56.3)	30.0 (43.8)	0.0 (0)	0.0 (0)



面接の礼法指導や個人面接練習では、外部講師から3回にわたり指導を受け、面接強化期間も授業を5分短縮し期間延長するなど、丁寧な指導を心がけました。また、定期的に外部講師による公務員講習会も実施し効果的であったことから、肯定的な評価が多かったと分析いたします。